

なか区民活動センター情報誌

ナカログ

Autumn -
Winter 2010
Vol. 28

2
・
3
P

講座・イベントレポート

中華街探検隊／第4回なか区民活動センター祭り～みんなの活動体験～

4
P

が ら が ら
学・楽・学・楽ぽんっ！活動の達人にインタビュー

川口信子さん なかく街の先生・シニアの家庭生活参加支援ネットワークなどで活動

5
P

なか区民活動センター登録団体をご紹介します

地域貢献型吹奏楽団「本牧市民吹奏楽団」

電子書籍時代到来のなか「紙芝居文化推進協議会」

6
P

活動に役立つヒント

NPOとお金 活動資金の一つ助成金（助成金セミナーミニレポート他）

7
P

なか区民活動センターのさまざまなシーン

なか区民活動センターの風景 9～10月

是非・ご利用ください。

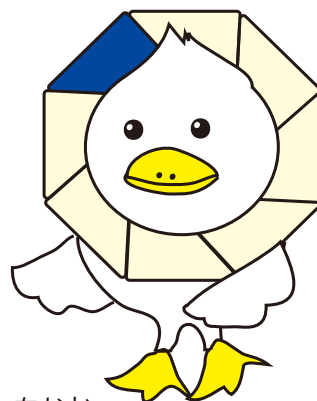
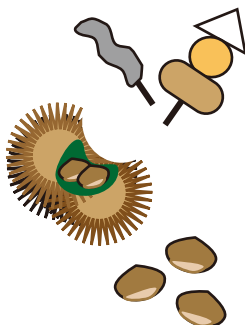
腹がへっちゃ…“会議・打合せは出来ぬ”…？



なか区民活動センターでは
ミーティングエリアや研修室への
飲食物のお持込みはOKです♪

NPO・活動団体さんのミーティングや
交流会などにおススメです♪

～ゴミは必ず、お持帰り頂いております～



もなか
なか区民活動センターのマスコット

講座・イベント リポート

なか区民活動センター事業案内

第4回なか区民活動センター祭り ～みんなの活動体験～

開催日時：2010年10月11日（月）10:00～15:00 /会場：なか区民活動センター
13の体験コーナーに15団体出展（その内一つの体験コーナーは3団体共同出展）



体験を通して、なか区民活動センター登録団体がどのような活動を行っているのかを知ることが出来る第4回なか区民活動センター祭りが開催されました。

気持ちの良い秋晴れのもと今年は日本大通りや横浜公園を会場とした「ハローよこはま」との同時開催で大いに賑わった一日になりました。体験コーナー以外に物販コーナーや食販コーナーも祭りを一層楽しく盛り上げていただきました。

同センター内に併設されている、なか国際交流ラウンジも初めて出展し、外国人中学生学習支援教室とそこに通う子ども達の母国紹介が行われ、登録人口に対して9人に1人が外国籍といった中区らしいコーナーも来館者に注目されていました。

新しく団体同士が繋がることで、それぞれの活動に幅が広がる機会にもなりました。体験コーナーではおもちゃのとりかえっこワークショップ、かえっこバザールを開催した団体 TAEZ! とアクセサリーや小物入れを作る体験を提供する団体、シニアの家庭生活参加支援サポーターがかえっこバザールの仕組みを共有し、体験者に互いのイベントに使えるポイントを提供していました。



Voice

娘はかえっこバザールに持って行った自分のおもちゃがかわいい人形に代わって大喜びでした。今度はもっといいおもちゃと交換するために、おもちゃ箱の整理をするそうです。
市内在住 R・Tさん親子

市民活動の現場で市民自ら映像を使って情報発信する取組みが、横浜市民放送局ネットワーク・プロジェクト（YNP）によって紹介されました。

他の出展（店）団体も体験コーナーに設置された生放送のブースからインターネットを通じてPR映像を動画配信。“自分のことは自分で伝える”術やコツ、楽しさを体験されていました。



食販コーナーでは、チキンカレー、ビーフカレー、黒もち米のおかゆが販売されました。

料理教室や舞踊・歌などを通してインドネシア文化を紹介する活動団体、インドネシア人家族の会（PKIY）が販売を行いました。



<報告 内多>

なか国際交流ラウンジ開催の外国人中学生学習支援教室を紹介する企画もありました。体験コーナーや展示物を同学習支援教室に通う子ども達が作成し準備しました。

来場者とのコミュニケーションを通じて日ごろの学習成果や自分たちの母国を紹介していました。

Voice

- ・たくさんの日本人の方が来て下さって日本語で交流が出来て嬉しかった。（中学3年生男子）
- ・こういう祭りに出展参加したのが初めてで、日本との距離が縮まった気がした。（中学3年生女子）
- ・中国の地図を使って（母国）を紹介しました。多くの日本人が中国に興味や関心を持ってきていることに驚きました。（中学3年生男子）
- ・中国人として誇りを持って母国を紹介できるようにもっともっと中国と日本について勉強したいと思う。（中学3年生女子）
- ・（印象に残った体験コーナーは）韓国民族衣装の体験コーナー。インドネシア人家族の会のカレーが美味しかった。（中学3年生女子）



小学生の中華街探検隊



講座・イベント リポート
なか区民活動センター事業案内

「中華街発、横浜経由、世界行き」 ～中区を知って、世界をみてみよう～

真夏の太陽がキラキラするなか、小学生6人が中華街を探検。
彼らの名は中華街探検隊一。

当センターの夏休み特別企画講座に集まった探検隊の“切符”は…
「中華街発、横浜経由、世界行き」。

2シーズン目に突入したこの人気講座は、横浜 YMCA との共催。
小学生自身が実際に店舗に訪問し体当たりのインタビューを決行！
中華街で取引される輸入品のリサーチ…
日常のなかにながら、どこかワクワクする外国とのつながりを
リアルに体験学習して楽しむことが講座のネライ。

講師の先生から学ぶ中華街の歴史は探検前のウォーミングアップ♪
訪問先店舗は7軒。商品内容、輸入元の国などをお店の人にインタビュー。
リサーチ内容は、パソコンを駆使してさらに深くほりさげ…
そして、発見！さまざまな国の文化や歴史の数々。

「輸入品の多さに、まるで外国にいるよう。自分は皆とつながっている。違う国や人も、
認め合っていこう。遠く（の世界）で起きていることも、自分のことのように考えよう。」

小さな探検隊の大きな好奇心が世界に向けられた
探検報告（学習発表）で講座は無事終了！

講座を担当して…

YMCAのリーダー達による協力のおかげで
子ども達にとって夏休み一番の勉強になった
ようです。
異世代間の交流ができたのもこの講座
の魅力のひとつと言えるでしょう。

<報告 牧野>



講師プロフィール：
武松 昭男さん
横浜中華街発展会協同組合
専務理事・統括本部長



遺伝子
カツドウのDNA ~ 登録団体の活動を読み解く ~

本牧市民吹奏楽団

登録No. なか - 039B 代表/西野 信夫 E-mailアドレス/ honmoku.winds@gmail.com
web サイト URL: http://honmokuwinds.blogspot.com

地域貢献型吹奏楽団

学生～社会人までアットホ～ム感覚で本牧に新風巻き起こす♪

- ♪地域貢献型吹奏楽団として2007年6月23日に設立した本牧市民吹奏楽団。
- ♪本牧近隣で老若男女問わず、初心者・経験者・ブランク関係なく、「ご近所で吹奏楽を楽しむ会」として活動しています☆
- ♪近隣の方のご依頼により、ケアプラザの慰問演奏、本牧山頂公園の野外演奏、シンボルタワー祭にも参加。この他練習会場への貢献として定期演奏会を無料開催しています。

日本人初♪…吹奏楽の原点♪…



「本牧」の地は音楽と国際交流が盛んな街です♪
すぐ近くにある妙香寺では日本人が最初に吹奏楽の指導を受けたことで有名です。全国へ吹奏楽が発展した原点の地から地域貢献・地域交流の場として音楽を楽しんでいます♪



募集中です♪…

本牧に縁のある方、一緒に楽しめる方を募集しています。
発足より3年半たち徐々に会員も増え、和気あいあいとした雰囲気定期演奏会(12月11日)に向けて練習中です。ご興味あれば是非足をお運びください。

第4回定期演奏会～冬・手作りあったかコンサート～12月11日(土)
開演13:30(開場13:00)共催:横浜市本牧地区センター

紙芝居文化推進協議会

登録No. なか - 0121A 代表/渡辺 享子
E-mailアドレス/emori@a.toshima.ne.jp

電子書籍が注目される中…

「いつでも、どこでも、だれでも」楽しめる紙芝居の奥深い世界

■活動のきっかけと目指すところは…

紙芝居大好き人間が集まり2000年5月に結成した紙芝居文化推進協議会。
「紙芝居」と聞けばどこへでも飛んでゆき、どこにでも首をつっこみ、手をだし口を出します。
作り方、作品、道具など御相談にのります。

2009年、横浜開港150周年では赤レンガ倉庫において横浜をテーマにした手づくり紙芝居を展示・実演し、12月には桜木町駅の創造空間で紙芝居の上演という特別のイベントを開催しました。
2010年の主な活動は①紙芝居講座「赤ちゃん・高齢者・障がいのある子への紙芝居の活用」と右手和子さんの実演指導(3月6日 県民センター・ホール) ②手づくり紙芝居講習会「子どもから大人まで楽しく作ろう」(8月18、25日 県民サポートセンター) ③実演「イセザキ座」(毎月第3火曜 エクセル伊勢佐木) 県立近代文学館「長崎源之助展」で上演(8月に3日間) ほか ④手づくり紙芝居コンクール(全国・海外から203点の応募 本審査は11月23日 県立青少年センター) ⑤紙芝居情報誌「紙芝居文化ネットワーク」の発行(年4回 県下図書館などにも配付)

■電子書籍などが出始めているなか、紙芝居の価値とは…

「いつでも、どこでも、だれでも」やれる紙芝居。少しわかってくると、もっと知りたくなる奥深い世界。
仲間がいればもっと楽しい紙芝居。

活動に役立つヒント



NPO とお金

活動資金の一つ助成金

一般的に NPO 支援のための民間企業・財団などによる資金提供は“助成金”といわれています。

一方、行政機関が同じように NPO を支援するために提供する資金は“補助金”といわれています。今春、なか区民活動センターの中区活動団体支援事業ではスタートアップコースとパワーアップコース、2種類の補助金に関する取組みがありました。

★ミニレポート

～助成金セミナーに参加してきました♪～

助成団体の説明会に参加して印象にのこった助成金申請ポイントを以下にまとめました。

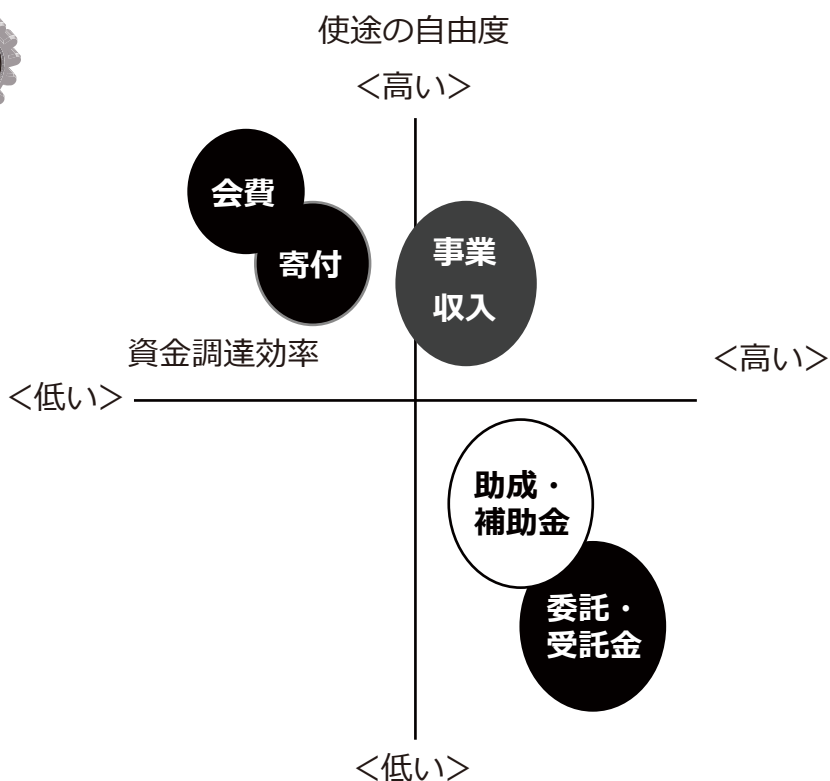
- ・支援対象は「団体」というより「プロジェクト」である。
- ・第三者にもわかりやすい具体的な内容であること。
- ・審査にかかる時間は申請 1 件あたり 10 分程度しかない場合もある。
だから、申請内容はわかりやすく!!
- ・プロジェクトの「必要性」「効果」「実効性」「先進性」「発展性」「継続性」「予算の妥当性」などがチェックポイント。
- ・複数の団体などとネットワークを組んでいることも問われる場合がある。

<文責 内多>

■おすすめ助成金関連情報

横浜市市民活動支援センター助成金情報

<http://www.npo-c-city-yokohama.jp/cgi-bin/db-j/index.html>



図は坂本文武『NPO 経営 資金調達から運営まで』日本経済新聞社、2006 年、90 頁を参考にして NPO の 5 つの資金源（①助成・補助金、②委託・受託金、③事業収入、④会費、⑤寄付金）を座標軸「資金調達効率」（横軸）と「使途の自由度」（縦軸）から見たものです。

参加した助成金セミナー概要

「環境市民活動 助成金セミナー」

開催日：2010 年 9 月 4 日（土）

会場：セブン&アイ HLDGS. ビル 1 階会議室

主催：一般財団法人セブン-イレブン記念財団

内容：助成団体による助成制度の説明、申請時のポイント講演「助成団体や企業とのパートナーシップ」
認定 NPO 法人霧多布湿原トラスト事務局長 伊東俊和 氏

■参加助成団体

独立行政法人環境再生保全機構「地球環境基金」

三井物産（株）「三井物産環境基金・活動助成」

全労済「全労済地域貢献助成事業」

東京ガス（株）「東京ガス環境おうえん基金」

（株）コメリ「第 20 会コメリ緑資金公募」

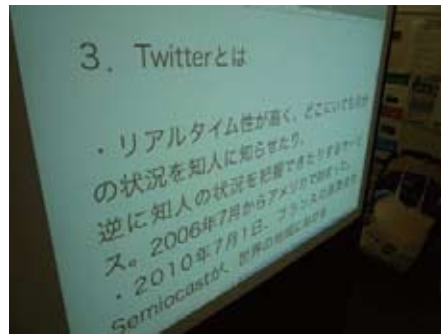
セブン-イレブン記念財団「2010 年度公募助成」

なか区民活動センターの風景 9月～10月

ミーティングエリア

9月3日

子育て支援グループ、NPO 法人シャーロックホームズのお母さん方が、“twitter（ツイッター）”について勉強会を開きました。すぐ隣のキッズスペースでは一緒に来館した子ども達が子守りを担当する学生ボランティアに見守られているので、安心して参加されていました。



子守りのボランティアは二人の学生さん♪

育児が楽しくなる IT ツール講座 & プチ親体験
「地元 & 育児情報を片手でゲット～ツイッターを育児に生かそう！」
平成 22 年度横浜市経済観光局受託事業 / ソーシャルビジネス普及事業
開催団体 NPO 法人シャーロックホームズ

ミーティングエリア

9月18日



パシフィコ横浜で開催された「横濱から世界へ 近代測量図と歴史の旅」への出展準備風景

ミーティングエリア

10月12日

ほぼ毎週火・木曜日に、なか国際交流ラウンジが開催している日本語教室で学ぶ外国籍の方々と日本語を教える日本語サポーターズとの懇親会。お互いに持ちよった料理はそれぞれの母国料理などもあり国際色豊かな中区らしさがありました。



参加者の出身国や地域 中国・台湾・韓国・タイ・スリランカ・コロンビア・アルゼンチン

センターからのお知らせ

● 年末年始の休館について

2010年					2011年			
12月 27日(月)	28日(火)	29日(水)	30日(木)	31日(金)	1月 1日(土)	2日(日)	3日(月)	4日(火)
休館日	開館日	年末年始のための休館日です。					開館日	

● なか区民活動センター登録団体の皆様へ 団体登録証の携帯をお願いします



なか区民活動センター窓口で研修室の予約をされる際、またロッカーの鍵をご利用になる際、こちらから団体登録証の提示を求められることがあります。団体登録証は各団体1枚ずつしかありませんので、どうぞ登録証の表・裏面をコピーしていただき、予約作業をされる方は登録証もしくはコピーを手にも、窓口にお越しくださいますようお願いいたします。

● 施設の仮予約方法 * 研修室のご予約は、なか区民活動センター登録団体のみです♪

研修室・ミーティングエリアのご予約方法について、お電話による仮予約は毎月2日から受付しております。
毎月1日は直接ご来館していただいた団体のみ本予約を受付しております。

なか区民活動センター 施設利用のご案内

中区民や横浜市民の自主的な活動（市民活動・生涯学習・地域活動など）をサポートする施設です。

🌸 開館時間

午前9時～午後9時

🌸 休館日

毎月第4月曜日
(祝・休日の場合は翌火曜日及び年末年始)

🌸 施設の利用について

中区民・横浜市民の自主的な活動（市民活動・生涯学習・ボランティア活動・地域活動などの公益的な活動）にご利用いただけます。研修室や一部の設備の利用には団体登録が必要です。

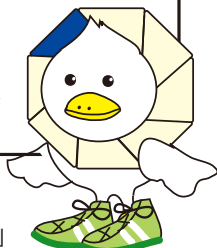
🌸 利用登録

研修室・ミーティングエリア・印刷室の予約、貸しロッカー・レターケース、貸出機材を利用する場合は利用登録が必要です。登録申請にはセンタースタッフとのヒアリングや審査があり、少々お時間をいただきます。



「ナカログ」はバックナンバーも含めて、なか区民活動センターのホームページでもご覧いただくことができます。

なか区民活動センター ホームページ
<http://www.city.yokohama.lg.jp/naka/ncac/>



なか区民活動センターマスコット「もなか」

みなとみらい線 日本大通り駅



「なか区民活動センター情報誌・ナカログ」編集・発行／なか区民活動センター編集室 イラスト（もなか）／小林 問合せ／なか区民活動センター（中区地域振興課）TEL 045-224-8138 FAX 045-224-8343 〒231-0021 横浜市中区日本大通 34 E-mail: na-katsudou@city.yokohama.jp